

令和6年度(2024年度)事業実施計画(案)について

1 目 的

第七次水俣・芦北地域振興計画の基本施策1「水俣・芦北地域への『流れ』の拡大」に基づき、これまで取り組んできた産業振興による地域活性化の流れを更に強化するため、地域の特性を活かした施策を推進する。

地域経済や雇用面で重要な役割を担う地元の企業へ焦点を当て、TSMC 進出も踏まえ、ニーズに対応した支援に取り組むこととし、地域一体となった第一次産業の振興、六次産業化、観光振興等、総合的な産業振興に取り組む。

令和6年度(2024年度)は、引き続き環境配慮型農業の推進や、地域製品のブランド力強化・販路開拓、観光素材の磨き上げや林産材活用推進、被災地域の産業再興支援を行うとともに、令和5年度 of 取組み成果を踏まえ、水産物の再生支援、IT・福祉分野等における人材育成の取組みを強化する。

2 事 業 内 容

(1) 環境配慮型農業推進事業

農薬や化学肥料に頼らない環境配慮型の農業を地域全体で実践するため、生産者向け栽培技術講習会を開催するとともに、環境配慮型農産物の販路開拓を行うことで環境首都にふさわしい食と農の地域ブランドを確立する。

[具体的な取組み]

○環境配慮型農産物の生産拡大

- ・アボカド栽培技術専門家による訪問技術指導
※栽培する農家が増えてきたことから生産者を集めた講習会等を実施
- ・環境配慮型農業実践塾の開催

○環境配慮型農産物の販路開拓

- ・環境配慮型の高付加価値農産物の販路開拓

(2) 異業種間連携・販路開拓支援事業

当地域の優れた地域資源を活用して、付加価値の高い商品開発を行うとともに、販売戦略の検討、海外を含めた新たな販路の開拓を行うなど、産業振興を図る。

[具体的な取組み]

○地域産品を活用した新商品開発・商品力UP支援

- ・新商品開発や、既存商品のデザイン改良などを実施する事業者を支援

○地域産品のブランディング・販路開拓

- ・地域産品の販路開拓・販売支援
- ・配布用サンプル作成

○展示商談会・都市圏物産展出展

- ・食に関する展示会・商談会への出展 (FABEX 東京[4月] 他)
- ・関東・関西都市圏で開催される物産展への出店

拡 ○海外向け販路拡大

- ・海外（主に台湾）をターゲットにした地域産品の販路拡大・PR

○和紅茶ブランディング

- ・関東・関西都市圏における体験会、茶園ツアー等による普及促進・販路開拓
- ・みなまた和紅茶の情報を集約したホームページの制作

（３）水産物ブランド化支援事業

地域の特産品になりつつあるマガキの養殖・販路拡大やアサリ資源の再生を支援するとともに、水産加工品等の販売を強化するため、地域内の漁協や加工所、直売所と連携して、水産物のブランド化を推進する。併せて、水産業に携わる次世代の担い手の育成に取り組む。

[具体的な取組み]

○マガキの養殖・販路拡大

- ・マガキ稚貝購入補助
- ・カキ小屋PR 広告・宣伝、販路拡大

拡 ○アサリ資源の再生・販路拡大

- ・アサリ生育のための被覆網設置・資材購入支援、潮干狩りイベント

新 ○アジアカエビ養殖に係る試験

- ・アジアカエビの試験飼育（複数の生育環境下で条件比較）

○水産物ブランディング、水産加工品等の試作試験

- ・カキ小屋施設整備、水産加工品等の開発

○担い手育成支援

- ・新規就業者を募る漁業フェアへの出展、漁師体験ツアー

（４）水俣・芦北観光応援事業

地域の農林水産業とくまモンがコラボレーションした「くまモンファーム」や「観光うたせ船」を活用した体験型旅行商品の造成・販売に引き続き取り組むとともに、海外（主に台湾）をターゲットにした情報発信を行い、交流人口の最大化を図る。

[具体的な取組み]

○体験型旅行商品の造成・販売

- ・くまモンファーム、観光うたせ船乗り合い便 等

○海外（主に台湾）をターゲットにした情報発信

- ・体験型旅行商品の情報をSNSで発信

○その他情報発信

- ・SNS、地域情報誌等を活用した情報発信

（５）地元林産材活用推進事業

地域の人工林はこれから本格的な伐期を迎え、今後地域材出荷量の増加が見込まれるため、この機を逃さず地元林産材をより高値で取引できるよう販路や売り方等の検討を行う。

[具体的な取組み]

○地元林産材の高付加価値化

- ・地元林産材を使用するメリットや効果等の情報発信

(6) 人材育成事業

地元求人の多い I T 関連産業、福祉医療等の人材育成、就職支援等による雇用創出を図る。

[具体的な取組み]

⑧ ○セミナー開催・受講料の一部助成

- ・デジタル人材育成セミナーの開催

※地域のサテライトオフィスに入居する I T 企業における雇用も見据え、テレワークに対応した人材を育成するセミナーを開催

- ・研修受講料の一部助成（技能後継者・福祉医療関係）

※介護支援専門員（ケアマネージャー）の研修受講料助成を新たに追加

○高校生の就職支援

- ・就職模擬面接会の実施
- ・地元企業見学会の実施
- ・地元企業による企業説明会（しごと発見塾）の実施

○ガストロノミーマネジメントの推進

- ・関西の大学と連携した出前授業の実施、当地域におけるフィールドワーク受入

○事務局経費

- ・会計年度任用職員人件費、事務局運営費

(7) 被災地域産業再興支援事業

令和 2 年 7 月豪雨により被災した地域の復興を後押しするため、地域製品の消費拡大、生産者等の収入確保を図る。

[具体的な取組み]

○物産館・道の駅を活用した地域特産品送料応援キャンペーン